

手のぬくもりから伝わる笑顔

認定こども園 東陽保育園

《 高齢者とのふれあい ボランティア活動を通して 》

1 目的と経緯

現代の日本では、核家族世帯が増加し、高齢者とふれあう機会が減ってきている現状があります。以前に比べて、実家に帰省しないと会う機会がなく、おじいちゃんやおばあちゃんと離れて暮らす子どもたちも増えています。

ボランティア活動を通して施設訪問をする事で、地域の高齢者の方々とのふれあいを楽しみながら、人の育ちの土台となる『愛着形成』にも繋がる貴重な経験を大切に取り組んでいます。

2 内容

ボランティア活動では、12月に「ツクイ都留四日市場」に施設訪問をしました。

もうすぐクリスマスという事もあり、子どもたちがサンタクロースとトナカイになって歌やダンスを披露したり、おじいちゃんとおばあちゃんの側へ行き、手をつないで踊ったり触れ合いを楽しみました。

「昔ばなし」のお話が出てくる体操では、おじいちゃんおばあちゃんも知っている歌と一緒に口ずさみ、子どもたちの姿を眺めながら目を輝かせていました。

クリスマスの雰囲気味わいながら心が温かくなり、優しさと笑顔が溢れました。



3 成果と課題

ボランティア活動を通しての高齢者とのふれあいを楽しみに、「どんな事をしたら喜んでもらえるかな?」「クリスマスプレゼント喜んでくれるかな?」など、子どもたちもドキドキとワクワク感を持ってプレゼント作りや準備を進めながら、期待感を膨らませていました。

訪問先では、子どもたちを温かい拍手で迎えていただき、おじいちゃんおばあちゃんと手をつないだり、言葉を交わして目と目を合わせたりする時間と空間を楽しみ、子どもたちの姿に涙を流して喜ぶ方もいました。子どもたちの笑顔は、高齢者の方々にとって笑顔と安心感を与えてくれます。これからも『異世代交流』の場を通して、心のふれあいと笑顔を届ける機会を子どもたちと共に大切に作っていきたいと思います。